

夏期講習確認テスト講評(中3生)

●英語●

・中3選抜東大英語(3EJSS)

今回のテストでは後半で苦戦した人が多く、ここで得点に差がつく結果となりました。

【4】は仮定法を中心とした和文英訳問題、【5】はあらゆる単元から出題した並べ替え問題で、こうした問題で得点するためには「定型表現を覚える」、「品詞と語順のルールを理解する」、の2点が重要です。いくら自分の中で「正しそう」と思う並びでも、品詞的にありえない語順は絶対に正解になりません。文を暗記していく際に、常に語順と品詞を意識しましょう。【6】の長文読解はやや応用的な表現も含まれていたため、難しく感じる人もいたかもしれません。全体の和訳を確認した上で、再度、英文を自分なりに分析しながら読み直してみてください。

本科2期からは、さらに発展的な内容も増えてきます。今回のテストはテキストで学んだ英文も多く出題されていますので、夏期講習までの学習内容で苦手意識のある項目は優先的に復習し、今後の学習に備えるようにしましょう。

・中3英語(3EJS)

今回のテストでは、テキストで学んだ英文も多く出題されていたので、難易度としてはそれほど高くないテストでしたが、この夏期講習で初めて学習した分野がある人には大変だったかもしれません。

大問別で見ると、【2】の助動詞の問題で差がついたようです。助動詞は書き手や話し手の考えが強く反映されるため、文章読解において非常に重要なキーワードになります。リーディングやリスニングの得点を伸ばすためにも、きちんと復習しておきましょう。

最も得点率が低かったのが【4】の和文英訳問題でした。和文を単語ごとに区切り、それっぽい英単語をあてはめるだけでは英語を扱えるようになりません。英語は厳格に語順のルールが定められている言語です。テキストに登場する文章を語順や品詞を意識しながら何度も繰り返し読んで覚えるのが効果的です。スラスラと読めるようになったら、今度は文章中の単語を入れ替えてみましょう。時制や主語、動詞の形などに気を付けながら取り組んでみることで、英訳だけでなく英作文にも効果を発揮します。

地道な反復練習の積み重ねが、今後の英語力の伸長につながります。今回のテストで思うような点数を取れなかった人は、丁寧に復習をしてください。

●数学●

・中3選抜東大・医学部数学(3MJSS)

今回のテストでは、【1】複素数と高次方程式、【2】整式の除法と因数定理、【3】三角関数、【4】円外の点から引いた接線の方程式、【5】三角関数の加法定理の応用、【6】2直線の交点を通る軌跡の方程式、【7】三角関数で表された点の軌跡の方程式、を出題しました。

【1】で間違えた人は、複素数の計算と高次方程式の解法について、よく復習しておきましょう。

【2】はよくできていました。整式を $F=AQ+R$ に整理し、剰余の定理を活用して考えていく必要がありました。復習しましょう。

【3】もまずまずできていました。設問の誘導に沿って解き進められれば、最後まで解ききれた問題でした。解ききれなかった人は、よく復習しておきましょう。

【4】は、典型問題です。実際この問題は大学入試でもよく出題される問題です。よく復習しておきましょう。

【5】は、3倍角を利用した応用問題でしたが、(1)はよくできていました。(2)で単位円を用いて考えることができると、うまく説明できたのではないのでしょうか。また、理由を示さないと説明とはいえません。再度答案を見直して、説明できているか確認しておきましょう。

【6】(1)はよくできていましたが、(2)はほとんどの人ができていませんでした。交点の座標を m を用いて表し、その m を消去して、軌跡を求めます。幾通りの解法が考えられるので、解説をよく復習して理解しておきましょう。

【7】は三角関数で表された点の軌跡を求める問題でしたが、ほとんどの人が疲れ果てていたのか、解答できていませんでした。解説を見ると、三角比の公式を使えば比較的簡単に求められたと感じた人もいたのではないのでしょうか。与えられた情報を整理して、見通しを立てられるかが、鍵となる問題でした。また軌跡では除外点がある場合きちんと示す必要がありますので、注意しましょう。

・中3数学(3MJS)

【1】では、必要条件と十分条件を逆に覚えてしまっている人が見受けられました。しっかり復習しておきましょう。

【2】は集合の要素の個数を求める問題でしたが、条件が複雑になる(2)(3)で差がついたようです。ベン図の活用など、数える対象を正しく把握できるようにしましょう。

【3】は与えられた条件から関数の式を決定する問題でした。与えられた条件が関数のどの部分に影響するのか、解き方を再確認しておきましょう。

【4】は2次関数の解の条件を考察する問題で、グラフを利用して視覚的に捉えることがポイントです。考え方はよく理解できていましたが、条件を過不足なく挙げられていない答案も目立ちました。できなかったところは、きちんと確認しておきましょう。